

平成27年7月28日 「ボランティア・サポート・プログラム」の締結式を開催 ～世界文化遺産富士山の道路景観向上に向けて～

世界文化遺産に登録された富士山の道路景観の向上に向けて、富士山朝霧高原景観管理協議会(実施団体)、国土交通省静岡国道事務所(道路管理者)及び富士宮市(協力者)の3者はボランティア・サポート・プログラム協定を締結しました。

地域の自治会を中心に構成される富士山朝霧高原景観管理協議会は、本締結により国道139号朝霧高原地区の道路清掃、除草等の活動を行い、道路管理者、市と連携のもと朝霧地区の道路景観の向上、良好な道路空間の確保を図ります。

ボランティア・サポート・プログラムとは

「実施団体」「道路管理者」「協力者」の3者で協定を結び、実施団体は決められた区間の道路環境の向上のため、3者協力のもと道路の清掃、除草等を行うボランティア活動です。

◇日 時 平成27年 7月28日(火) 11:00～11:30

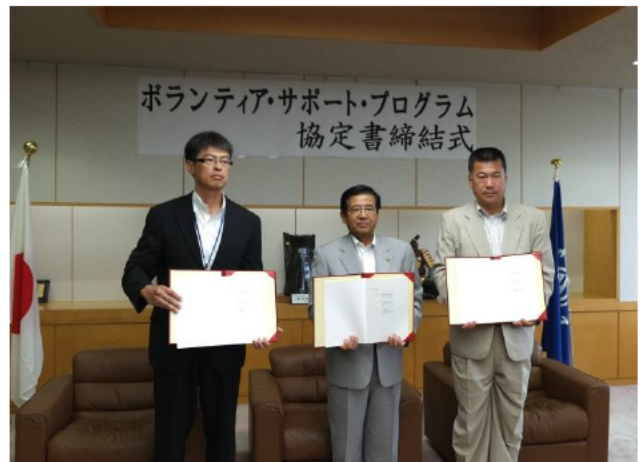
◇場 所 富士宮市役所 来賓応接室

◇協定締結者 富士山朝霧高原景観管理協議会会長 竹川 将樹
国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所長 前川 利聡
富士宮市長 須藤 秀忠



協定書署名

右から富士山朝霧高原景観管理協議会竹川会長、
須藤富士宮市長、前川静岡国道事務所長



ボランティア・サポート・プログラムの
協定が締結されました